

会 議 録

1. 会議名

第6回仙北地域協議会

2. 議題（公開・非公開の別）

- (1) 地域枠予算について（公開）
- (2) 仙北地域振興計画（素案）について（公開）

3. その他

- ・市への提言事項（案）について
- ・大仙市都市計画マスタープラン地域別懇談会について
- ・東部地域協議会委員合同研修会（11月28日中仙会場）について

4. 開催日時

平成20年10月29日（水） 午後7時より

5. 開催場所

仙北庁舎「第1会議室」

6. 傍聴人の数

0人

7. 出席したものの氏名

委 員：佐藤力哉、熊谷政子、池田佐喜男、池田武、黒澤三郎、小松田有佳、
小林千歳、佐々木忠雄、進藤勇吉、竹村正資、千葉嗣助、戸澤龍悦、
茂木保治
(委員13名の出席、欠席5名)

仙北総合支所：佐藤支所長、小西地域振興課長、熊谷地域振興課参事、
小林市民課長、鈴木農林振興課長、佐藤建設課長
樫尾教委仙北分室長、板先健康増進センター仙北分室副主幹
皆川地域振興課主幹、池田同課主任

8. 発言内容

小西地域振興課長

【開会】

第6回仙北地域協議会の開会を宣告

佐藤会長

【会長あいさつ】

みなさん、今晚は。お忙しいところ夜分遅くにですが、よろしくお願ひします。早いもので今年もあと2か月ばかりとなりました。何か11月の声を聞けば心も落ちつかないような感じになります。

仙北地域協議会も6回目を数えまして、いよいよ大詰めの中身になってくるとともに、地域振興計画も合わせて検討していかなければなりません。短い時間ですが協議の方をよろしくお願ひいたします。

また、昨日我々ボランティアで払田の柵の周りに旗を立てました。高梨小学校と北小学校の5・6年生で大体130人くらいです。あと教育委員会のみなさんとやりました。比較的早くできて良かったと思ひました。昨日は、雨模様で、朝方は本当に今日できるのかなと心配しましたが、子ども達の明るい笑顔でうっすらと晴れらかすことができました。見ていただければ旗が立っている量を見ると本当に大きいなあと改めて感じたところです。その前を通る方々が、この下に柵があるということ再認識していただければと考えています。

グランドゴルフで史跡の里公園に来てくれる人にも山の上から見れば本当に周囲を見渡せばいいパノラマが見られます。みなさんにも是非山に登って周囲を見ていただきたいと思ひます。ということで、私のあいさつとします。

小西地域振興課長

続きまして、仙北総合支所長からお願ひします。

佐藤支所長

【支所長あいさつ】

委員の皆様にはご多忙のところご出席いただきまして有り難うございます。振興計画につきましては、検討課題、目指すべき方向性の集約が出来たということで、素案を提出することが出来ました。

また、先の検討会で協議された市への提言事項につきましては、前回欠席された方もおりますので、今回改めてご確認を頂くこととしております。

皆様にはご難儀をおかけいたしますが、よろしくお願ひいたします。

小西地域振興課長

それでは、大仙市地域自治区の設置等に関する条例第9条第4項の規定によって、会議の進行は会長からお願ひします。

佐藤会長

それでは会議録署名委員の指名をいたします。会議録署名委員は、熊谷政子委員、進藤勇吉委員にお願ひいたします。

続いて、議事に入ります。(1) 地域枠予算についての説明をお願ひします。

皆川主幹	【地域枠予算について資料1 地域枠予算事業説明書により説明】
佐藤会長	ただいま説明がありました仙北武道館天井修理についてですが、もう執行されております。ご意見のある方、伺いたいと思います。 ちなみに、教育委員会にも相談はしたものでですか。
熊谷参事	教育委員会にもお話しをしました。何せ緊急ということでしたので、予算との関係で間に合わないということで緊急対策事業として地域枠予算で実施させていただいたということです。
佐藤会長	判りました。ほかにご意見ございませんか。 よろしいですか。
委員全員	【全員異議無し】
佐藤会長	はい、そういうことでご了解いただきました。ありがとうございます。 続いて、地域枠予算の資料2をお願いします。
皆川主幹	【資料2 仙北古文書研究会・史料集編纂事業補助金の事業説明書により説明】
佐藤会長	仙北古文書研究会の史料集編纂事業補助金について説明いただきました。ご意見伺いたいと思います。
池田（佐）委員	私からも少しお話ししたいと思いますが、古文書はなかなか取っつきにくいわけです。言葉もそうですが、文字もなかなか解読できないわけです。多分、史料としては古文書を集めたとしても、これは重要なあとと思っても眠ったままにしてしまうことが往々にしてあるわけですが、幸いにも当地域には黒澤さんがいますので、黒澤さんを中心にして解読をやっています。昔の人達が書いたこの六郷御役屋日記は、昔に殿様がいた六郷が、ここの地域を含めて行政地域であったため、いろいろな事件や様々な時代背景を日記に記したものです。その中には意外な面も読み取れるものです。そうしたものをただ埋もれたままにしておくには惜しいわけですし、これは何年後にはやるだろうというものではないと思いますので、やれるときやってみなければならぬと考えます。 古文書研究会では今意欲を持ってやっていますし、黒澤さんがいるからやれるわけでもありますので、そういう条件が整っている今こそ、この後の時代に形として、古文書の中の一部ですけれども、この地域

に関連するような記事を本にして残していきたいということです。

佐藤会長

ありがとうございました。進藤委員。

進藤（勇）委員

大変ご難儀をかけますが、労作になるだろうと思います。配布先がありますが、興味がある私などは料金を出してもいいと思っていますので、一般の人達にも頒布出来るようにしていただければありがたいと思います。

池田（佐）委員

もし、そういう要望があれば、そうした体制はとっていきたく思っております。

佐藤会長

はい、佐々木委員。

佐々木委員

大変いいことで賛成です。参考に何判で何ページくらいになりますか。

池田（佐）委員

多分、A4で200ページくらいになるかと思います。

黒澤委員

一般の方には、販売するというわけではありませんが、実費を負担していただくかも知れません。

熊谷副会長

門外漢のものとするれば、このタイトルのほかに副題があれば親しみやすいのではないかと考えます。たとえば、高梨という言葉が有れば初めて読む気にさせるのではないかと思います。地名があれば関心度が違うのかなと感じます。

黒澤委員

この六郷御役屋日記は、明治になる前の行政機構のものです。仙北には御役屋が4箇所、六郷と神宮寺と長野そして角館に郡役所がありまして、たまたま仙北郡を4つに分けていて、その一つの六郷御役屋のものです。この周辺は高梨が4部落と、当時は合併していないので、高梨村、上野田村、橋本村、払田村と、横堀では、堀見内、板見内、福田、それと戸地谷も入っています。そのほかこちら周辺が六郷御役屋の管轄になっていました。六郷とはいいながら、ここの役所であったわけです。それに関する記録で、今回は天保7年から10年までです。天保7年は、皆さんご存じのように天保4年に大飢饉がありまして、その後遺症がずっと続いていて、特筆するのは、今まで仙北でかなりの餓死者が出ていたという見方をしている方がおりますが、事実餓死者は出ていますが、その人はこの人ではなくて他所から来た人です。それをよく判らないで、ここで死んだ人だけを数えたから

餓死者が多いと云うことになっていますが、ここは天保4年の飢饉でも比較的米が穫れ、被害が少ない方だったので、乞食が他所から来て、特に青森などから来て行き倒れになります。この日記には、行き倒れになった人の処分をした六郷御役屋の足輕の調書の記録が全部載っています。そのほかには地域で起こった、例えば、高梨や橋本でも何かあった事柄も載っています。良いこともあれば、悪いこともないわけではありませんが、歴史ものですから、他の地域のことよりは関心を持って読めるということです。補足して説明しました。

佐藤会長

大変よく判りました。楽しみです。
他にございますか。
ないようですので承認することで、よろしいですか。

委員全員

【全員異議無し】

佐藤会長

続いて、資料3の真山公園内桜テングス病枝除去事業について説明をお願いします。

皆川主幹

【資料3 真山公園内桜テングス病枝除去事業の事業説明書により説明】

佐藤会長

春に提出した真山公園内の桜のテングス病枝除去事業ということです。今回、見積書があがってきました。11月頃から木が休む時期になるということで、最適な時期となったわけですが、何かご意見の有る方はいますか。
よろしいですか。それでは、このテングス病対策はお願いすることとします。

委員全員

【全員異議無し】

佐藤会長

以上で、地域枠関連は終わります。
続いて、仙北地域振興計画（素案）について、説明をお願いします。

皆川主幹

【資料4 仙北地域振興計画（素案）により説明】

佐藤会長

まず1つは、いま説明された目次の形式の構成で良いかということ、2つには中身の文章の校正ということです。いかがですか。

進藤（勇）委員

中身に入る前に、ちょっと気のついたことを話させていただきます。
4ページの1として安心して健やかに暮らせるまちづくりの地域の現

状と課題とあって（１）保健・医療の充実への地域課題と地域の現状があります。そして、９ページの目指す方向性、ここも１安心して健やかに暮らせるまちづくりとあって、１２ページの具体的な取組みにも１安心して健やかに暮らせるまちづくりという大きい項目があります。これを見開きで一目で、現状、課題、方向性、取組みが判るようにしたらどうでしょうか。ただ、横長の難しい作業になるかとは思いますが、一覧表の方が見やすいと思いますがいかがでしょうか。

佐藤会長

いかがですか。

皆川主幹

技術的には可能ですが、ただ４項目を見開きに収めるとなると活字がいくらかは小さくならざるを得ませんが、検討してみます。

熊谷副会長

私は、これは、これでいいと思います。進藤委員の案では見開きで示すということですが、みなさんは、どちらをお考えかですね。

佐藤会長

文章としては、起承転結で、問題を提起して、それをどうするか、ということで一般的には、このような流れになるのかなと思います。

熊谷副会長

見やすさでは、どうでしょうかね。

佐藤会長

見やすさとしては、いま進藤委員がいわれた方が見やすいことは見やすいと思いますが、報告書の形としては、このようになると思います。

佐々木委員

もし出来るとすれば、進藤委員の言われたような作り方がいいと思います。

皆川主幹

それでは見開きで再構成させていただきます。

佐藤会長

よろしいですか。

それでは、概要は今のような内容にすることとして、中身の検討をお願いします。

それで、ちょっと気になったのですが、２ページⅠ地域振興計画策定の趣旨の上から３行目に「市民等」とありますが、これはどういう意味ですか。

皆川主幹

この説明は実は、９ページにしてあります。前後を入れ替えさせていただきます。意味としては、９ページの括弧書きに示したとおり「市民等（市民、自治会、既存団体、企業、NPOなど）」というこ

	とです。
佐藤会長	判りました。ほかにございますか。 千葉委員。
千葉委員	4ページと12ページで仙北組合病院の扱いについて触れられておりますが、具体的には早期移転新築だと思います。何回か検討の話合いをしていますが、改修という言葉は出ていません。
佐藤会長	仙北組合病院について、説明はできますか。
佐藤支所長	大変失礼ですが、議会でも何ともならないような状態ですので、ここで、こうだということは出来かねることだというふうに考えます。先が見えないということで、ほとんど口出しが出来ない状況で、我々職員も、とてもそうした話には入っていけないのが現状です。
池田（佐）委員	やはり病院は、移転改築にしなければいけないと思います。第1に駐車場の問題があります。あそこに病院があれば、あの駐車場では大変だということです。やっぱり郊外でないといけないというのが大多数の意見だと思います。改修では、今の場所でもいいということになりますので、移転改築とした方がいいと考えます。
佐藤会長	やはり、移転の方向しかないと思います。この部分は、読みながらチェックを付けたのですが、「改修又は」を削除して「組合病院の移転改築問題も含め」というふうにして新築に期待を寄せるという恰好にした方がいいと考えます。 いかがでしょうか。
佐々木委員	直した方が、良いと思います。
佐藤会長	では、改修を削除して、文章を手直ししてください。 ほかにご意見ございますか。
熊谷副会長	小さなこだわりですが、よろしいでしょうか。4ページの1.(1)の地域の現状のところ、「健診受診率や精検受診率が低い」とありますが「低い」と言い切られていますと、ちょっとこだわってしまいます。過去には他地域に比べて群を抜いて良かったときもあって表彰も受けたこともあります。ですから、せめてそういう傾向にあるとか、伸悩んでいるとか、やさしい表現にしていきたいと思います。

板先副主幹

熊谷さんが言われたことは、結核健診のことだと思いますが、ガン検診などは伸びが悪いというか、受診者そのものが増えてこないということもあります。

佐藤会長

ほかにございますか。
はい、千葉委員。

千葉委員

1ページのところに、幅広く住民の意見を聞くということを謳っていますが、この後の扱いの問題なのですが、肝心のこの地域協議会の問題については、行政の側からは表現されなかったわけです。

ですから、住民の意見を幅広く聞くということになりますと、いろいろ手段方法があると思いますが、いま事務局で考えておられる手段方法というのは、何かあるでしょうか。

皆川主幹

これは課の中で相談した訳ではございませんので、私の個人的な意見とお断りしておきますが、先週で終わりました地域づくり講座で最終的には自治会連合会という事項も検証させていただいております。それで、出席していただいた自治会の代表者や役員の方々からは、是非にという声や後戻りするなというような力強い言葉もいただいたところですよ。

ただ、計画の中にも記載していますが、自治会連合会というのは地域の情報交換の場としています。住民の意見や声ということでは、そうした場からも吸い上げることは可能かと考えています。

このことは、この後慎重に検討されるべきものだと思っております。一例ですが、そうしたことを具体案として検討してみたいと思っております。

千葉委員

ただ、この地域協議会で決ってしまったものを、これからスタートするか判りませんが、そうした連合会などを利用して説明するという段階、方法でしょ。これからいきますと決まる前に幅広く住民に聞くというように、私は受け止めます。

ですから、地域協議会でこのように決まりましたという説明でなくて、ちぐはぐになってしまうと思います。表現は立派になっていますが、協議会で決めたことを住民に説明していくというスタイルになるのではないかと、私は理解しています。

熊谷参事

振興計画の考え方としては、このような考え方でいきますというのを述べさせていただいたものです。具体的にどうするかということにつきましては、いま何かありますかということで、これも一つの方法でないかということをお述べたわけですが、今後このように持つ

て行くために、どうするかということ、これから検討していただくことになると考えています。

あくまでも振興計画は、骨子でございます。実施計画となれば、また別の問題になります。振興計画は、考え方としてこういう方向で進めさせていただきたいということを述べているのであって、具体的にどうするかということについては、まるでないわけではありませんが、一つの考え方として、先ほどのような考え方も一つでないかということですので、よろしくをお願いします。

佐藤会長

骨子を作るのだという説明でした。改めて実施計画の部分については、地域協議会の役割としてどういう役割になっていくかという具体的なことについては、またさらに実施計画の中で考えられていくのかなと思います。

池田（佐）委員

趣旨の一番最後のところで、これからさらに住民の声を聞いて見直しをしていかなければならないとしてあるので、私は、これでいいのではないかと思います。

千葉委員

非常に抽象的な表現だと思います。

進藤（勇）委員

最初、振興計画を作るというときに、私は事務局の案を出されて2～3回の地域協議会で決まるものだろうなあと考えていました。ところが各項目毎に委員の皆さんの意見を聞く、それから地域づくり講座で自治会等の意見も聞いて、それをこの計画に反映させた。この方法というのは、すごくすばらしい方法だったと私は思います。2～3回の協議会で事務局の案でよろしいというような決め方でなく、計画づくりのもっていき方に対しては事務局に感謝申し上げたいと思います。ですから、この案に異議はございません。

佐々木委員

私も同感に思います。

佐藤会長

今回の地域づくり講座という試みも、初めての試みであって、やはり評価されるべきものであるという意見、いまの進藤委員の意見は重要なものだと思います。

熊谷参事

実は、ここにも書かれておりますが、大仙市都市計画マスタープラン・策定中とございます。これを引用させていただいた部分が、計画の中にございます。それで、策定中とございますので、実際まだ決まったものではございません。従いまして、その中で若干、マスタープランを引用させていただいた部分については、もしかすると変わるかも

知れませんので、その点についてはご了承をお願いします。

佐藤会長

いま福祉計画も本庁の方で進んでいますので、そちらの方とも連携して情報を共有していければいいかと思います。
他にございますか。

熊谷副会長

判る範囲でよろしいのですが、公共交通対策の4月から9月までの乗合タクシーの利用状況が判ればお知らせ願いたいのですが。

熊谷参事

乗合タクシーに関しては、仙北地域内では2路線を運行しています。路線バスが廃止になった地域を走らせております。

4月から9月までの上野田線については、台数が142台、人数が170人です。板見内線については、台数が243台で、人数が349人という利用状況です。

乗合タクシー1台あたりでは、人数割る台数で2人までにはなっておりません。乗合タクシーの趣旨からいきますと合わないという考え方もありますが、もともとバス路線に乗合タクシーを走らせたということだとすれば、致し方のない部分もあるのかなと考えております。

今後は冬期間に移るわけですが、その場合の利用状況がどのように変わるかを見定めていきたいと考えております。いずれ今年度1年間は実証運行でありまして、来年度本実施されるよう努めてまいりますので、よろしくをお願いします。

佐藤会長

ほかにごございますか。

なければ、これで地域振興計画の素案については終わります。修正するところは修正してみてください。

それではその他に移ります。市への提言事項についてを説明願います。

熊谷参事

資料7の市への提言事項一覧表は、前回の検討会で協議しました結果でございます。欠席された委員もおりましたので結果報告をさせていただきます。

各委員からは5件の提言がありました。この5件を前回の検討会で協議させていただきました。そのうち3件につきましては、協議の中で了承いただいております、右側に了承と記してあります。あとの2件につきましては、資料5・6をご覧ください。資料5の仙北中央農道の福嶋～上り場までの道路補強について、資料6の名勝池田氏庭園の風致保全と歴史的解明について、この2件を提言として提出することに決定させていただいております。

6日の出席は、市長の代わりに副市長が出席することになっており

ます。当日は、この2件の提言で時間が余った場合は、話合いの時間が設けられる予定で、その際には今回提出された事案以外の提言をお願いすることになりますので、よろしくをお願いします。

佐藤会長

今回の提言は、中央農道と池田氏庭園に関することということです。これはこれで結構だと思います。あとは当日市への提言ということで何か他に提言できることがあれば考えていただきたいということです。なるべく活発な意見交換ができるようご協力をお願いします。

よろしいですか。

それは次の大仙市都市計画マスタープラン地域別懇談会について、お願いします。

熊谷参事

大仙市都市計画マスタープランについてです。この事業自体は大仙市の都市計画課で進めておりますが、この計画について地域別懇談会を開いて皆さんのご意見を聞きたいという連絡がございました。参加者は地域別の市民が対象で、地域協議会の委員にも出席いただきたいということがございます。

開催については、12月3日を予定しております。ふれあい文化センターで午後7時からです。委員の皆様はお忙しいとは思いますが、後ほど通知を差し上げますので、ご参加のほどよろしくお願いいたします。

佐藤会長

今回の都市計画マスタープランは、イオン周辺の問題が多く取り上げられまして、例えば新しく出来た13号線沿いの大曲バイパスの農振除外の件など仙北地域に関係する事項がありますので、よろしくをお願いします。

次に、東部地域協議会委員合同研修会について、をお願いします。

熊谷参事

最後になりますが、東部地域協議会委員合同研修会です。これについては、毎年、太田、中仙、仙北の3地域が合同で研修会を開催しているものです。今回は中仙が担当で、11月28日午後2時より中仙農村環境改善センターで開催を予定しております。後ほどご案内の通知をしますので、委員のみなさんの参加をお願いします。

佐藤会長

以上で、その他を終わりますが、何かございますか。

池田（佐）委員

最近、防災無線から声は流れているが内容が聞き取りにくいような感じがします。以前は、はっきりと聞き取れていました。私だけではないようです。

小林市民課長	聞こえにくいということで今年の6月くらいに音量を上げました。その際に2・3人の人に聞こえ具合を確認しましたが、まず大丈夫ということでした。 いつ頃からそのような状態だと感じましたか。
茂木委員	春、田植え頃からだと思います。
佐藤会長	もう一度、調査をお願いしたいと思います。
小林市民課長	再度、調査してみます。
千葉委員	池田氏庭園の提言とは直接関係ないですが、この地域が農村形態のサンプルとして国の指定になるという話があるようですが本当ですか。もし本当だとすれば、提言の表現を少し手直しする必要が出てくるかもしれません。
熊谷参事	そのことはうちの方でも確認していませんので確認します。確認して、地域協議会で報告させていただきます。
佐々木委員	以前、協議会で提言をしたとき国道の信号から農免道路まで通る道路の拡幅を了解していただいたと聞いていたのですが、その後何も変化がないようですが、どうなっているのでしょうか。
佐藤支所長	先頃、市長面会日がありまして、その午後に職員と現場を視察しております。そういうことで道路河川課と協議をして早めに拡幅するようにという話になっています。
佐藤建設課長	この前、関係者と会って了解をもらった方が3名で、地権者は4名とのことで1名とはまだ接触されていないそうですが、これからあたるそうなので感触があると思っていますところでは。
佐藤会長	来年度の計画に入っているようですので、まずお願いしましょう。
茂木委員	ここの県道の田茂木橋の上の工事の関係で凸凹道になって状態が非常に悪くなっています。県道なので支所とは関係はありませんか。
佐藤建設課長	10月30日までの完成予定だったらしいのですが、工事をしたところ大分改修にかかる見通しとのことで、工期延期になって1月30日まで延びたようです。

茂木委員

工期がそんなに延びたのであれば、あのままの状態では危険だと思います。

佐藤建設課長

早速連絡してみます。

佐藤会長

ほかにございますか。なければ、これで第6回仙北地域協議会を終了します。ありがとうございました。

【午後8時40分閉会】

この会議録の記載が真正であることを保証するためここに署名、捺印する。

仙北地域協議会署名委員

仙北地域協議会署名委員
